



多治見高等学校

全日制、普通科、単位制

「一人一人の文武両立」 を目指して

※令和4年に創立100年目を迎えます



令和3年度定員		
学科名	定員	計
普通科	200	200

JR中央線「多治見駅」下車 徒歩 20分
東鉄バス「多治見高校口」下車 徒歩 5分

〒507-0804 多治見市坂上町9丁目141番地
TEL 0572-22-4155 FAX 0572-25-1704
URL <https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/>

1. 学校の特徴、教育課程

■教育目標、目指す生徒像、スローガン

教育目標「自ら未来を切り拓き社会に貢献できる人物の育成」のもと、校訓「進取 努力 創造」の精神に基づき、「一步前に踏み出す行動力」「粘り強い探究力」「ともに高め合う協働力」を持つ青年を育成することを目指しています。

スローガン「一人一人の文武両立」「さわやか挨拶 多治高生」

■特色ある教育活動

- ① 普通科単位制となり4年目になります。1年次は必修科目を中心に学び、2年次からはコース別の科目を学びます。3年次には多様な選択科目が準備され、一人一人が進路希望を実現できるような指導が受けられます。
- ② 2年次から文系コースと理系コースに分かれ、適性に応じた教育課程が編成されています。それぞれのコースに特進クラスと標準クラスが設けられ、生徒の特性に即した指導が受けられます。「総合的な探究の時間」が充実しており、「なぜ学ぶか」、「何を学ぶか」を追究するだけでなく、新しい入試制度に対応し、かつ大学進学後の進路設計を視野に入れた指導がなされています。特に2年次の「探究ゼミ活動」では、興味関心のある事柄をより深く、詳細に学ぶことができます。また、タブレットPCを利用した「アクティブ・ラーニング型授業」にも力を入れています。
- ③ 「学習優先日」、「部活動優先日」を区別し、一人一人が学習と部活動を両立できるようになっています。
- ④ 「学習ガイダンス」、「校内外での進学研究」、「社会見学」、「修学旅行」、大学の先生による「学部学科講話」など、一人一人の進路を大切にした特色ある教育活動が行われています。
- ⑤ 学習の定着を図るため、少人数での授業が取り入れられています。また、水曜日の1・2年補習(難関大希望者)、土曜日の全員補習(サタデースタディ)や3年生の放課後補習などが実施され、全員の学力アップがサポートされています。
- ⑥ 体育館と武道場が改修され、以前より明るくきれいになりました。また図書室は県内でも有数の蔵書数を誇り、電動式書架の設備もあります。「桔梗会館」「桔梗が丘ホール」の2つの立派な施設もあります。

2. 進路状況、部活動実績等 (令和2年度)

■進路状況

進 学 (現浪合わせた合格者数)				就 職		
国公立		私 立		専修学校等	県 内	県 外
四 大	短 大	四 大	短 大			
4 1 (2)	3	2 8 1 (5)	3	1 4	0	0

名古屋工業大学 愛知県立大学 名古屋市立大学 岐阜大学 琉球大学 慶応義塾大学 関西学院大学 南山大学など

■部活動等の実績

令和2年度は多くの大会等が中止あるいは縮小され、完全燃焼とはいかない3年生もいましたが、制約のある中でも活動方法を工夫し、「一人一人の文武両立」に励んできました。また、2年生の総合的な学習の時間における「土岐川ゼミ」の取り組みに関しては、令和元年度「第8回イオンエコワングランプリ」の「内閣総理大臣賞(全国1位相当)」に引き続き、地域と学校の協働活動が評価され、文部科学大臣より表彰を受けました。